

要請番号 (JL13625B18)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
バヌアツ	G102 環境教育	20～45 歳のみ	個別	交替 4代目	2年	・ 2026/1 ・ 2026/2 ・ 2026/3 ・ 2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

内務省

2) 配属機関名 (日本語)

ルーガンビル市役所環境保健・廃棄物管理課

3) 任地 (サンマ州サント島ルーガンビル市) JICA事務所の所在地 (ポートビラ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で 約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

バヌアツ第二の都市ルーガンビル市は、JICA広域技術協力プロジェクト「大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクトJ-PRISM」(フェーズ3:2023年6月～2028年6月)の対象地域の一つで、同プロジェクトにより、最終処分場の改善と共に、2013年8月にはごみ収集サービスが開始された。同市環境保健・廃棄物管理課には、2014年に初代のJICA海外協力隊が派遣されて以降、3代にわたり有機ごみのコンポスト化、最終処分場の改善、地域・学校での啓発活動等を継続的に取り組み、一定の評価を得ている。年間予算:約1億6千万円。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

JICAでは、太平洋島嶼国における廃棄物管理分野の協力を行っており、2011年からは域内11か国を網羅する広域技術協力プロジェクトJ-PRISMを開始している。南太平洋環境計画(SPREP)とも連携し、専門家のグッドプラクティスを相互に学ぶ機会を提供してきた。プロジェクト対象地の一つであるルーガンビル市へは、ごみの減量化、既存処分場の改善、廃棄物管理能力の向上を目的にJICA海外協力隊を派遣してきた。「3R+リターン」の啓発活動を促進し、プラスチックの輸入規制と共にごみの減量・再利用・リサイクルの考え方を広く市民に周知・行動を促することで、循環型社会の形成に向けた施策の実効性向上が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先同僚及び関係機関と協力しながら、以下の活動を行う。

- 地域住民や学校向けの環境教育啓発ツールを作成する。
- ルーガンビル市内の学校及びコミュニティを対象に、循環型社会に向けた環境教育を企画・実施する。
- 対象地域の分別推進、コンポスト化等のごみ減量に向けた活動を実施する。
- その他、配属先が取り組むプログラムをサポートする。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室、PC、インターネット、コンポスト化のための粉碎機等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚

・ 環境衛生・廃棄物管理課長1名(40代、男性、大卒)業務経験10年

活動対象者

- ・配属先同僚等
- ・児童・生徒、地域住民など

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：配属先同僚とのバランス

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：配属先で指導するため

[汎用経験]：

- ・環境関連活動の経験や知識
- ・ゴミ・コンポスト等の啓発活動経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（24～30℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

現地で必要とされるビスラマ語については、現地訓練期間中に学習する。

【類似職種】

- ・コミュニティ開発

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。